

記者発表資料

平成30年7月7日
武雄河川事務所佐賀導水路 こせがわ 巨勢川ポンプ場 ひがしふち (東湊系) 1号機の故障について

平成30年7月5日からの降雨により、佐賀導水路の巨勢川調整池（佐賀市金立町千布地先）に設置している巨勢川ポンプ場（総排水能力毎秒26m³、ポンプ台数2台）を運転していたところ、7月6日18時03分頃に1号機（排水能力毎秒13m³）が非常（自動）停止するという故障が発生しました。

故障箇所はポンプを駆動するガスタービンエンジン内部であることを推測しておりますが、詳細な故障原因や故障箇所、排水機能復旧の目途については、現在、調査中です。

故障復旧の対応を早急を実施し、今後の気象状況を注視しながら、運転監視体制の強化を図ります。併せて佐賀市及び佐賀県とも密に連携を図って万全の体制に努めて参ります。

※巨勢川調整池：「巨勢川の洪水被害、周辺の内水被害を軽減するための施設」

※巨勢川ポンプ場：「巨勢川調整池の水を嘉瀬川へ排水するための治水施設」

【記者発表に関する問合せ先】

国土交通省 九州地方整備局 武雄河川事務所 技術副所長 田中満昭
施設管理課長 伴和美

〒849-0918 佐賀県佐賀市兵庫南二丁目1番34号

TEL：0952-41-8801（代表） FAX：0952-41-8802

